

枚方市総合文化芸術センター開館記念



枚方市文化芸術アドバイザー わかぎ ゑふ 企画



12人の おかしな 大阪人 ~2021

企画・上演台本・演出：わかぎ ゑふ
脚本：東野ひろあき



感動のラストをもたらし、知らんけど。

12人の大阪人の爆笑法廷劇が

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

知らんけど。

2021 **11/27 (土)** 14:00開演 18:00開演 **28 (日)** 13:00開演
※開演は各回開演の30分前からです。

チケット料金 (全席指定・消費税込)
一般 3,000円
高校生以下 2,000円

枚方市総合文化芸術センター 関西医大 小ホール

発売日 ※各日10:00より発売 ■会員先行(電話・WEB)2021年7月10日(土) ■一般(電話・WEB)2021年7月21日(水) ■一般(窓口)2021年7月22日(木) ※残席がある場合のみ

枚方市総合文化芸術センター WEB <https://hirakata arts.jp/ticket/>
チケットデスク 0570-008-310 (ナビダイヤル) 受付時間(10:00~17:00)
窓口 枚方市総合文化芸術センター別館(旧メセナひらかた会館)
大阪府枚方市新町2丁目1番5号(10:00~20:00)



●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 507-072]
●ローソンチケット <https://l.tike.com> [Lコード 51848]
●ひらかた観光ステーション(窓口販売のみ)
大阪府枚方市岡東町19-1
京阪電車「枚方市」下車、東改札口正面

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※高校生以下の学生席と車いす席はチケットデスク・窓口のみで販売します。学生席は、購入時・入場時に学生証のご提示をお願いします。 主催：枚方市、枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体

ある一人の男性が死んだ事件。被告となった女性は無罪か、有罪か。陪審員として集められたのは、12人の大阪人たちだった。大阪人のノリ満載！ボケ、ツッコミのオンパレード！脱線しまくりの審議は果たして意見の一致にたどりつくことができるのか？1995年に上演され、昨年5月にはほぼオリジナルキャストによるリモート朗読が話題を呼んだ同作品。関西の劇場を彩る名俳優たちによる、爆笑法廷ドラマ。

【出演】
うえだひろし(リリパットアーミーII)
内山絢貴(劇団五期会)
大江雅子
大熊隆太郎(巻劇屋)
木内義一(テノヒラサイズ)
古場町菜美(Z system)
茂山宗彦(茂山千五郎家狂言師)
ドモタイジ(STAR☆JACKS)
早川文二(Mouse Piece-ree)
古川剛充(ゲキゲキ/劇団「劇團」)
ポップ・マーサム(THE ROB CARLTON)
前田晃男(ボラ☆ボラ)

【日替わり出演】
東野ひろあき(27日)
桂九雀(28日)

【企画・上演台本・演出】わかぎ ゑふ

劇作家・演出家。1959年生。大阪市出身。関西小劇場の劇団リリパットアーミーII 二代目座長。大阪府の人情喜劇、明治以降の近代日本の庶民劇に定評がある。2000年大阪府さくらめき賞。2001年上演の『12人のおかしな大阪人』に対して大阪舞台芸術奨励賞受賞。2011年度パッカーズ・ファンデーション演劇奨励賞受賞(三軒茶屋演劇人会「紅姉妹」脚本に対して) 古典への造詣の深さも有名で、歌舞伎「たのきゅう」「色気喉お伊勢唄」新作狂言「わちやちや」「おうみのおかけ」などの作・衣裳・出演なども担当する。大劇場から小劇場まで幅広く無尽に演出できる数少ない女性演出家のひとり。2014年10月に上演した『おもてなし』(作・演出・出演・衣裳)に出演した女優、みやなおか作品に対する主演を評価され芸術祭優秀賞を受賞したことで、自身の人情喜劇制作への評価もさらに上がった。2017年には古典芸能とのコラボレーションの企画「わ芝居」を立ち上げ第一回公演「カラサギ」を上演。芝居と同時に同じストーリーで2本の落語の本も書き下ろし。筆者が口座にかけ、大阪文化祭奨励賞を獲得。また、コロナ自粛期から明けた2020年6月1日に歌舞伎「榊しほり×榊しほり」(作・演出わかぎ ゑふ。出演中村隆治郎、茂山逸平)を披露した。

【脚本】東野ひろあき

1959年 大阪府門真市生まれ、62歳。放送作家・脚本家として、TV・ラジオ番組の企画・構成、ライブ企画&プロデュース、コメディ研究など幅広く活動。舞台脚本・演出も数多く手掛け、代表作に『12人のおかしな大阪人』『地獄八景：浮世百景』など。俳優の大谷亮介とキムラ緑子によるジャズ・デュエット「Dolly&Tanny」をはじめとする、舞台人たちのLIVE活動を企画・構成したり、役者たちによるコント公演を続ける一方で、「作家養成スクール」や「東京や大阪の大学など」で「発想法」を主題にした講義を長年担当し、若手育成にも力を入れている。最近では、日本の「ネコババスタ(猫暮らし・猫旅・猫グッズのオーソリテティ)」として、猫にまつわる番組やイベントやサイト運営に力を注ぎ込んでいる。ちなみに、この春、全国で採用される中学音楽教科書に、ベートーベン作曲の「喜びの歌」の日本語詞を書き、掲載されている。著書に、映画「UDON」の小説版「UDON」、絵本「泣きむしハナ 泣かなかった」、コント集「モンティパイソン関西風味」などがある。

12人の大阪人の爆笑法廷劇が感動のラストをもたらし、知らんけど。



【STAFF】 舞台監督=武吉浩二(campana) 照明=大川貴啓 音響=宮崎孝幸(エッグシェルスタジオ) 美術=浦野正之 大道具=アーティストックポイント 衣裳=ちどり工房 小道具=うえだ商会 宣伝美術=中井重文 制作協力=岡本康子

枚方市総合文化芸術センター
「CLUB H-Arts」先行予約会員募集中!

特典1
人気チケットをいち早く!
主催・共催の先行予約

特典2
最新の公演情報をGET
メールマガジンの配信

特典3
会員だけのスペシャル企画!
会員限定イベントの開催

ご来場されるお客様へのお願い

- 入場者数を制限して販売する場合がございます。 ●ご入場の際、検温を行います。37.5℃以上の発熱など症状がある場合、入場をご遠慮いただきます。
- 感染症の再拡大に留意し、公演の中止や、出演者・公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。 出演者へのご挨拶、お立ち回り等にはご遠慮ください。
- 最新の状況につきましては当館のホームページにて随時お知らせいたします。

[お問い合わせ] 枚方市総合文化芸術センター別館 ☎072-843-5551 (9:30~20:00 休館日:火曜日 ※祝日除く)

アクセス
枚方市総合文化芸術センター
【本館】〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1番60号
【別館】〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1番5号

京阪電車「枚方市」駅から徒歩5分
◎駐車場(有料)に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。